

ガストース洗浄ノズル使用後のお客様の声



No	客先名	ガストース 使用箇所	成形 樹脂	お客様の声
1	P社	スプルー直下	PA	<p>【使用前】 パーツクリーナー(洗浄剤)の後エアブローで、ある程度のヤニも取れて連続85,000ショット生産できていた。(8日間連続生産)</p> <p>【使用後】 まずは洗浄威力に驚いた。ピフォー・アフターの検証を実施したところ125,000ショット迄問題なく生産ができた。連続生産が4日も延びた。(12日半連続生産)</p>
2	Y社	製品部	PPS	<p>【使用前】 プラモール精工から以前よりメンテナンス方法は聞いており、教わった方法を実施していたが、全てのヤニが取れていたわけではない。</p> <p>【使用後】 ヤニが取り切れず放置していたガストースに、試しに早速10秒程吹き付けたところ、見事に全てキレイに取れたことに大変驚いた。1セットじゃ足りないので数セット手配します。</p>
3	E社	スプルー直下	POM	<p>【使用前】 今までガストースのメンテナンスは生産中には実施しておらず、生産終了後に超音波洗浄を実施していた。しかし、毎回金型をバラシているので正直大変だった。</p> <p>【使用後】 今回ガストース洗浄ノズルを知り、生産中に使用したところ、高圧洗浄機のような迫力と洗浄威力にビックリした。また、生産終了後に、金型をバラシてガストースのヤニ詰りを確認したところ、全く付着もなく、金型を降ろす度に超音波洗浄を実施しなくても済むようになったので助かっている。</p>
4	S社	製品部	PBT	<p>【使用前】 生産中に実施するガストースのメンテナンスは、洗浄しその後にエアブローをする取決めをしていたが、樹脂の流動性が良いため、いつもガストースのベント幅は0.005~0.01mmを使用。ベント幅が狭いためかヤニが全て取り切れなかった。</p> <p>【使用後】 プラモール通信(メルマガ)で知り、半信半疑で購入。早速使用したところ洗浄剤とエアブローが同時に噴射され圧倒された。生産が終わり金型を降ろして、ガストースを確認してみたら、全てのヤニが取り切れしていた、別工場にも展開し使用するよう勧めている。</p>
5	K社	スプルー直下 製品部	PP	<p>【使用前】 全て保全課に任せており、通常の成形中にガストースのメンテナンスは実施したことはなかった。しかし、生産中にガストースがヤニ詰りが発生し、ショートやガス焼けなどが発生していた。その都度成形条件で対応していた。</p> <p>【使用後】 保全課でガストース洗浄ノズルを購入し、自部門(成形課)に渡された。製品がショートになる前に、ガストース洗浄ノズルでガストースを清掃したところ、その後ショートの発生もなく連続生産ができるようになった。</p>